

# 美しく生きる

保内中学校  
校長室だより第9号  
平成30年6月29日  
文責 鎌田 宏和

## はじまりはいつも、小さなことがきっかけで ♪ ～ 歌声集会② ～

前号に続いて、歌声集会（22日の第2回集会）の様子をお知らせします。本番を一週間後に控えたこの日の集会の中心は、学級歌の中間発表でした。私なりに（専門的な知識はないので的外れかもしれませんが）各学級歌の印象をまとめてみました。

	曲名	印象	指揮者	伴奏者
1A	Clover ～かけがえのない宝物～	○アカペラの入りが美しい。 ○歌うときの表情がよい。	竹内 匠	菊池莉乃
1B	Positive 1B	○男女とも声量がよい。 ○1年生らしい素直さが伝わる。	田中陽光	山中紗和
1C	ぼくらの絆が輝くとき	○男子の体の揺れがよい。 ○女子の高音が美しい。	井上富士一	小野恭佳
2A	奇跡～今ここに在るものは～	○男女の声のメリハリがよい。 ○アカペラが美しい。	青石大和	河野直輝
2B	僕らの明日	○歌い始めの体勢がきれい。 ○男声にボリュームがある。	水関花菜	浅野 栞
2C	未来への鍵	○男女の声のバランスがよい。 ○気持ちが揃っている。	岡市伯空	山本咲良
3A	TIMES～響け僕らの本当の気持ち～	○3年生らしい安定した歌声。 ○歌に気持ちを込めている。	山崎誓也	山下楓華
3B	My HERO	○歌を楽しむ雰囲気がある。 ○個性がコラボしている。	三根生一騎	清家 梓
3C	君がくれた笑顔	○歌を丁寧に創る熱意が伝わる。 ○男声に安定感を感じる。	泉 大揮	清水あみの

学級歌を披露した後、生徒が次のような感想を發表しました。

- どのクラスも順調に練習できていると感じた。本番では負けないように歌いたい。（3C 田口湧一くん）
- 全校の前で歌うのは緊張して速くなった。本番までにクラスでまとまって歌えるよう練習したい。（2B 森分奈穂さん）
- 指揮を少し間違えたので、本番までにできるようにしたい。（1A 竹内匠くん）
- 全員で歌った「ひまわり」と「君と歩こう」の歌も前回にくらべてさらによくなっていた。各学級の学級歌もとてもよかったと思う。（3A 免取優衣さん）
- 他のクラスの学級歌を聞いて学ぶべきことがたくさんあった。吸収していきたい。ありがとうございました。（2A 松本侑大くん）
- リズムがとれず、笑顔でない笑いをしてしまった。本番では直したい。（1A 菊池真琴さん）

この集会の約一週間後の28日、昼休みの練習風景をのぞいてみました。そこで目にしたのは、格段に豊かな声と表情で学級歌を歌う団結した生徒たちの姿でした。学級歌を愛し、本気で歌うクラスの真剣さがピンピン伝わってきます。（生き生きと歌う表情に、鳥肌の立つクラスもありました。）その日、3年生の廊下で、ある女子に「うまくなったね。あとは何が課題？」と問いかけると、彼女は一呼吸置いてこう答えました。「笑顔です。」・・・明日は、生徒たちの魂の学級歌をぜひ鑑賞にお越しくください。

## 2年生、いよいよジョブチャレンジ!

7月2日(月)から5日間にわたって職場体験(ジョブチャレンジU-15)を実施します。91名の2年生が、全62の事業所のご協力を得て、勤労体験をします。例年より2日長い実施期間となります。この職場体験が、生徒一人一人にとって意義深い活動となるようご支援・ご協力をお願いします。

併せて、貴重な体験の場をご提供いただいた事業所の皆様に、紙面を借りて厚くお礼申し上げます。

次の文は、2年学年主任が生徒に指導した「職場体験の心構え」(学年通信〈6月28日発行〉掲載)です。一人一人の成長につながる活動にしていきたいと思います

### 1 「事業所の方に体験させていただいている。」

職場体験の目的は何か。【職業観】【勤労観】【社会性】【地域理解・郷土愛】の四つである。(覚えているか聞いてみたところ、全てを答えることができた。正直、驚いた。すばらしい!)

これらは、学校生活では達成することができない。だから、職場にお願いしている。素直な心と謙虚な姿勢を持って、全力で学んできてほしい。素直な心と謙虚な姿勢は、挨拶や返事、そして、笑顔に表れる。

### 2 「どんな些細な仕事にも意味があり、感動がある。」

「ずっと掃除をしました。」「ずっとお皿を洗いました。」「ずっと単純作業でした。」ということがあるかもしれない。しんどい仕事、つまらない仕事なのかもしれない。でも、それも必要な仕事、立派な仕事である。与えられた仕事を一生懸命にすることで、誰かのために、何かのためにになっている。自分の考え次第、工夫次第で、楽しい仕事、やりがいのある仕事に変わる。

### 3 「必ずしんどい時がやってくる。その時こそ、自分が成長できるチャンスだ。」

1日だけなら頑張れる。3日でも多分頑張れる。でも、5日はどうか。5日は長い。体力、気力、集中力が奪われ、失敗することもあるだろう。「この職場嫌だな」「今日は休みたいな」と思う時が必ずくるだろう。その時から本当の闘い(学び)が始まる。逃げるのか、立ち向かうのか。決めるのは自分。乗り越えた先には、一回りも二回りも成長した自分に出会えるはず。

### 4 「ちっぽけな自分でも、もしかすれば社会を変える力になるかもしれない。」

大それたことを言うが、君たち中学生にも社会を変える力がある。君たちの純粋な言葉や態度が、大人たちに勇気や元気を与えることになるかもしれない。君たちに仕事を教えながら、「この仕事に誇りを持とう!」「この八幡浜を素晴らしい町に!」と思う大人がいるかもしれない。ちっぽけな自分でも、この社会を変える力になるのだ。そんな気概を持って臨んでほしい。

## 【お詫びと訂正】

先号の陸上大会の記録で、決勝タイムより予選タイムの方が良かった生徒の氏名と記録は次のとおりです。お詫びして訂正いたします。 ※\_\_\_\_\_予選タイム

男子1年100m 武内快斗 12" 9 → 12" 7 菊池貫太 13" 7 → 13" 6

女子1年100m 野村遼花 15" 7 → 15" 4

女子2年100m 菊池真奈美 15" 2 → 15" 1

※ 敬称略